

事業番号	01 01 03	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	消防防災航空センター運営事業			担当課	部局	危機管理部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	消防課		
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 2 消防対策の推進		E-mail	shobo@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			実施期間	H9 ~		
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	○消防防災ヘリコプターを運用し、傷病者の救急搬送、事故や遭難者の救助、林野火災における空中からの消火活動、災害時での救助や緊急物資、医薬品の輸送等を行い、災害応急活動や広域の消防活動を通じて、県民の生命や財産を災害から守る。				
現状（予算編成時）	○山岳・山間過疎地を多く抱え、救急・救助の需要が多く、また、林野火災への対応などヘリコプターが消防活動に果たす役割は依然大きい。 ○岐阜県及び埼玉県防災ヘリ墜落事故を踏まえ、改めて運航管理業務をはじめ安全運航体制の確保に努めている。				
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 消防組織法第30条 ・ 県地域防災計画			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	事故件数 0件：引き続き安全運航体制の確保				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績		H29
			(当初)	(決算)	(当初)
消防防災航空センター運営事業	直接	・消防防災ヘリコプター「アルプス」の運航（出動90件、救急救助者70名） ・ヘリコプター操縦士の養成（1名の操縦士の資格取得）	85,372	79,549	120,154
		合計	85,372	79,549	120,154
事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	
	前年度繰越				
	当初予算	168,888	85,372	120,154	
	補正予算	200			
	合計(A)	169,088	85,372	120,154	
	一般財源	125,879	85,362	120,144	
	県債	43,000			
	国庫支出金				
	その他	209	10	10	
	決算額(B)	197,320	79,549		
概算職員数(人)	7.0	7.0	7.0		
概算人件費	57,932	55,398	55,398		
概算事業費(B(A)+C)	227,020	140,770	175,552		
成果目標の達成状況					
項目	H26末	H27末	H28		H29
			目標	成果	達成状況
消防防災ヘリ無事故運航の継続(事故件数)	0件	0件	0件	-	未達成
目標に対する成果の状況	・消防本部等からの出動要請を受けて、90件の緊急運航(救急・救助・火災防ぎよ等)を実施したが、平成29年3月5日の訓練飛行中の墜落事故により9名の職員が殉職し、機体が失われた。				

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	・3月5日に発生した墜落事故に伴い、失われた消防防災航空体制を再構築し、県民の安全・安心を早急に取り戻す必要がある。 ・消防防災航空体制のあり方について、市町村、消防本部等の関係機関と意見交換を実施し、安全運航の確保について方向性の整理を行う。